

光色	品番			
	単体用	連結左用	連結中用	連結右用
昼白色 (5000K)	FYY51000	FYY51001	FYY51002	FYY51003
白色 (4000K)	FYY51010	FYY51011	FYY51012	FYY51013
温白色 (3500K)	FYY51020	FYY51021	FYY51022	FYY51023
電球色 (3000K)	FYY51030	FYY51031	FYY51032	FYY51033

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

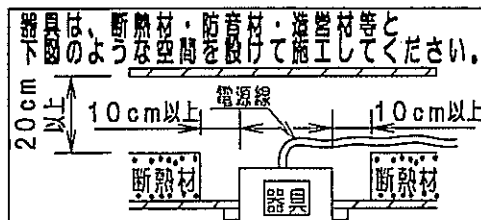
### 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実にこなす。  
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。  
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 断熱材・防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。  
落下・感電・火災の原因となります。
- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源部を長時間使用しない。目に障害を与える恐れがあります。
- LEDユニットが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。



### 注意

- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 一般屋内でご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。  
(一部の食品や薬品、車の排気ガスには硫黄成分が含まれます。)  
光学性能に影響を与える場合があります。

### 施工上のご注意

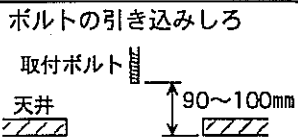
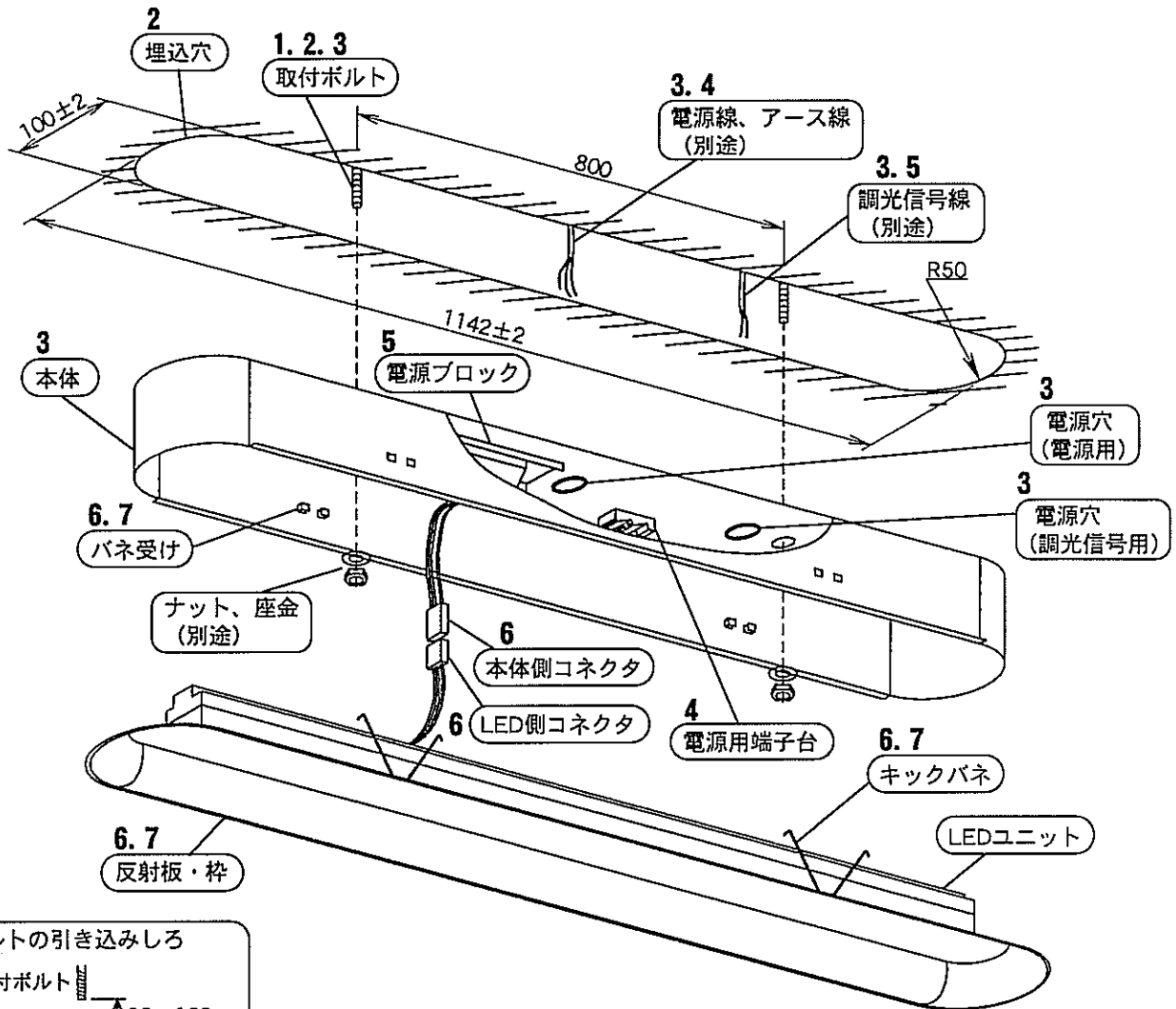
- ・コネクタ接続の際は、必ず電源を切ってから行なってください。LEDユニットの故障・短寿命の原因となります。
- ・万一、通電状態でコネクタ接続を行った場合、電源ユニットの保護回路（発振停止機能）によりLEDユニットは点灯しません。
- ・スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）にお取付けください。（接地側のない電源では両切りスイッチをおすすめします。）
- ・当社適合コントロールとの組み合わせにより、光出力を約25~100%に変化させることができます。
- ・T/U付6Aリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。  
詳細については、該当T/U付6Aリレーのカタログ・商品仕様書をご参照ください。
- ・適合コントロールは当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については適合コントロールの説明書をご確認ください。
- 適合コントロール
  - ・ライトコントロール・信号線式（LED・インバータ蛍光灯用）（Hf側で使用）
  - ・接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図・取扱説明書をご参照ください。
    - 注）ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。
    - 注）ライトコントロールの定格容量とLED器具の定格を事前に確認してください。
    - 注）上記以外のコントロールを使用する場合は、弊社までお問い合わせください。
    - 注）適合コントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後もLEDユニットが薄暗く発光する場合があります。
- 結線について
  - ・調光信号線はCPEV線φ0.9又はφ1.2x1ペアです。
  - ・コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
  - ・電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電流配線工事が必要です。
  - ・電線管をご使用の場合は、電源線と調光信号線を同じ管内に収納しないでください。

# 各部のなまえと取付方法

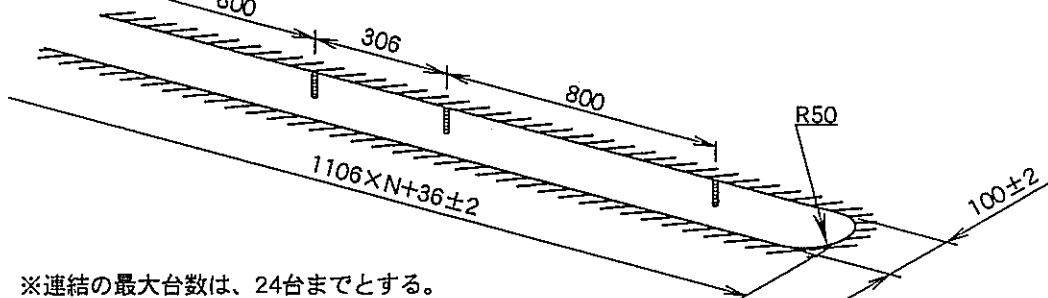
## 警告

施工は施工説明書にしたがい確実に行う。  
 施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

※FYY51000の例で説明しています。



### 連結の場合の埋込穴寸法



## 1 取付前の確認

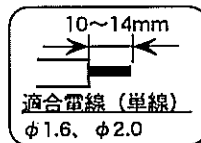
- 器具質量 (5.3kg : FYY51000の場合) に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。) 不備がありますと器具落下の原因となります。

## 2 埋込穴の開口

- 埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

### 3 本体の取付

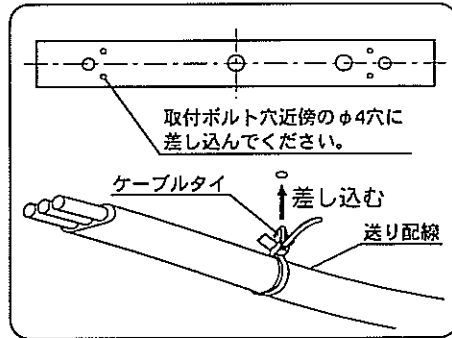
- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・調光信号線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・本体を取付ボルトで確実に取付ける。(推奨トルク値 0.8N・m)  
不備がありませんと器具落下の原因となります。



- (連結の場合)
- ・本体は必ず、連結左用器具より順に施工してください。  
『3ページ 連結器具の取付 参照』
  - ・中間用本体に貼り付けてある、ラベルの説明に従い右端用本体、又は左端用本体と連結する

### 4 電源線・アース線の接続

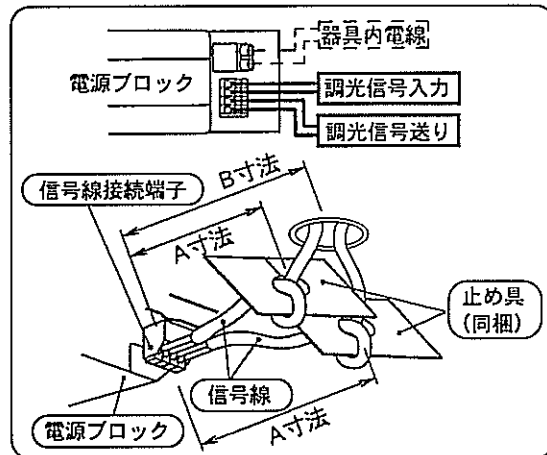
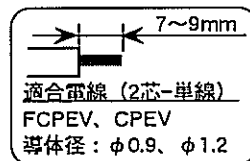
- ・電源線、アース線を確実に差し込む。
- ・D種(第3種)接地工事が必要。
- ・端子台の容量は20Aです。(送り機能付)  
接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。



- 【連結器具の場合】
- ・電源線及び信号線は天井裏に戻して配線することを推奨していますが、器具内送り配線をする場合は、ケーブルタイで結束する。反射板・枠と本体間で線噛みしないようにご注意くださいと共に電線接続部に直接応力が掛からないように処置してください。  
結束が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

### 5 調光信号線の接続

- (調光信号線の接続と張力止め)
- ・同梱の止め具を使用して信号線の張力止めをしてください。  
(電源ブロックの信号線接続端子に直接張力が加わらないように調整する。)
  - 1. 調光信号線を止め具に一回転させる。  
※送り配線される場合は、2個の止め具を使用。  
(止め具が2個分一体になっている場合は、分断してご使用ください。)
  - 2. A寸法がB寸法より長くなるように調整する。  
(電源ブロックの信号線接続端子に直接張力が加わらないように調整する。)
  - 3. 調光信号線を電源ブロックの信号線接続端子の差込穴に確実に差し込む。  
・調光信号線に極性はありません。  
接続が不完全な場合、破損・火災の原因となります。



### 6 コネクタの接続

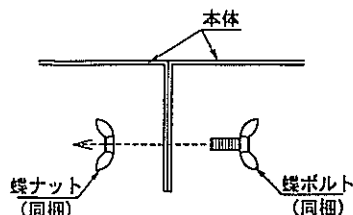
- ・反射板・枠のキックバネを片側のみバネ受けに引っ掛け、吊り下げ状態にする。(2ヶ所)
- ・本体側コネクタをLED側コネクタに確実に接続する。  
「カチッ」と音がするまではめ込んでください。  
取付が不完全な場合、点灯しない原因となります。

### 7 反射板・枠の取付

- ・反射板・枠のキックバネをバネ受けに引っ掛ける。(2ヶ所)
- ・反射板・枠を押し上げ本体に確実に取付ける。  
取付けが不完全な場合、反射板・枠落下の原因となります。

#### 連結器具の取付

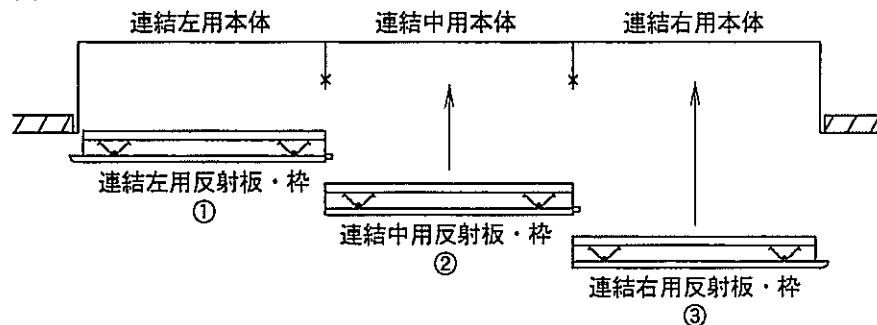
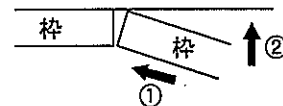
連結の場合の本体取付け時ご注意  
本体と本体が隙間のないように、確実に取付けてください。



※中用器具は方向性がありますので、ラベルの指示に合わせて取付けてください。

#### 連結の場合の反射板・枠取付時ご注意

反射板・枠の取付、取外しには順番があります。  
取付けの場合、連結左用から順に取付けてください。  
※連結部から先に押し上げてください。(右図参照)  
取外しの場合は、連結右用から順番に取外してください。  
順番を間違えますと器具の破損の原因となりますのでご注意ください。



## 取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### ⚠警告

- 器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- LEDユニットが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

### ⚠注意

- LEDユニット交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。  
変色・変質・強度低下による強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021HA）  
点検せずに長時間使い続けると、まれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命（※2）は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）

※2 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間又は、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

### 使用上のご注意

- ・光源として高輝度LEDを使用しています。光源部（LEDユニット部）を長時間直視しないでください。
- ・LEDにはバラツキがあるため、LEDユニット内のLED個々及び同一単品で発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
- ・光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違があります。
- ・コントロールと組み合わせで使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。  
同一器具又は同一品番で点灯及び消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。  
低い調光域では段階光のように動作する場合があります。  
適合コントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合があります。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。  
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機などの誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

### 保証について

- ・保証について……………この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。  
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……………保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の保有期間……………弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

### お手入れ

- ・器具の清掃について……………水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

### ⚠注意

- 感電のおそれあり  
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

#### 定格

定格電圧	100V	200V	242V
入力電流	0.32A	0.16A	0.13A
消費電力	32W	31W	31W